

**2016年度（2017年3月期）  
第2四半期 決算説明会**

2016年10月27日

**セイコーエプソン株式会社**

## ■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

---

本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与える要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新商品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。

なお、業績等に影響を与える要素は、これらに限定されるものではありません。

## ■ 事業利益について

---

事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

連結包括利益計算書上に定義されていない指標であるものの、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念であることから、連結財務諸表の利用者がエプソンの業績を評価する上でも有用な情報であると判断し、追加的に開示しております。

## ■ 本説明資料における表示方法

---

数値：表示単位未満を切り捨て

比率：円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入

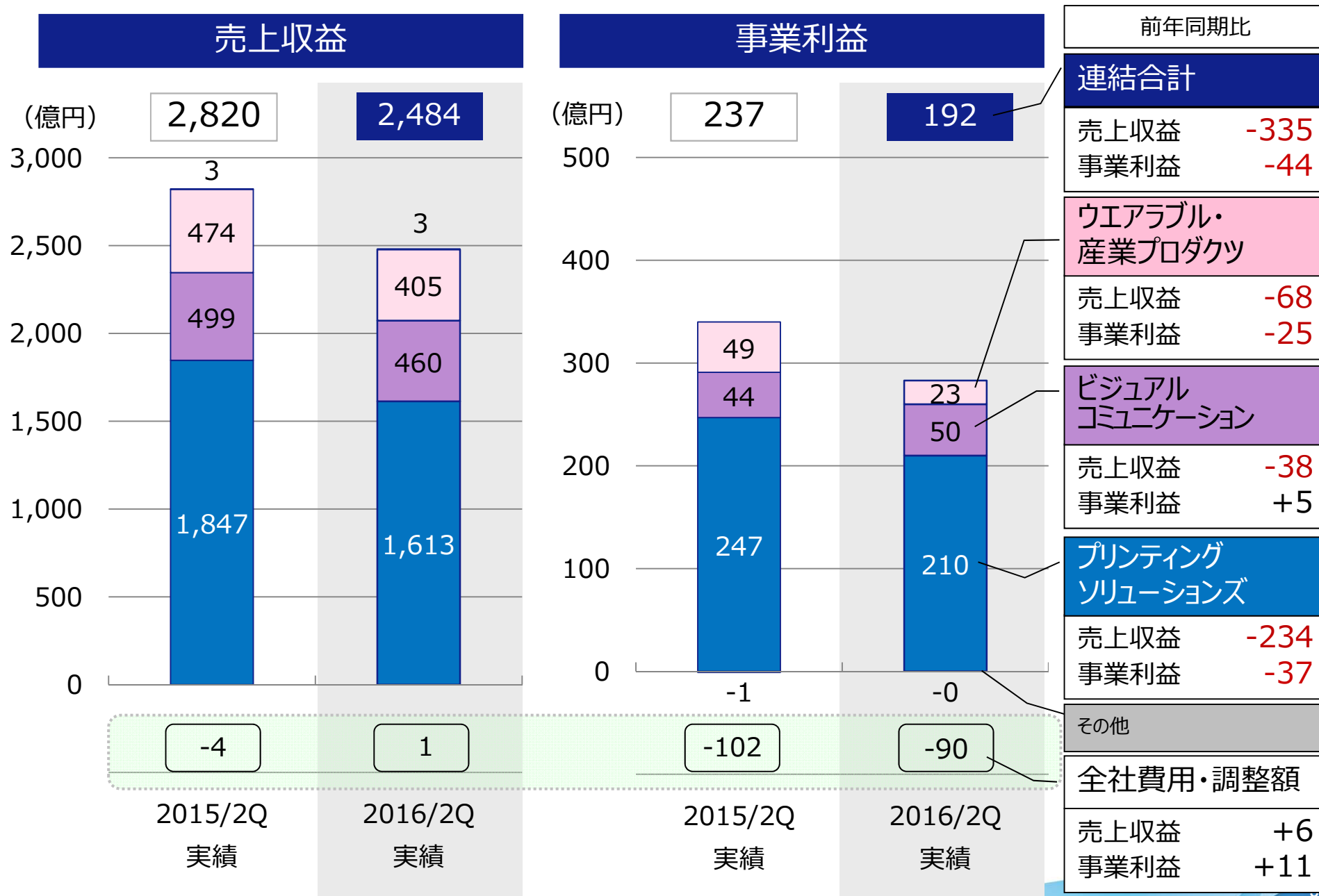
# 1. 概要

# 2. 詳細





# 2016年度第2四半期業績 ▶ 事業セグメント別

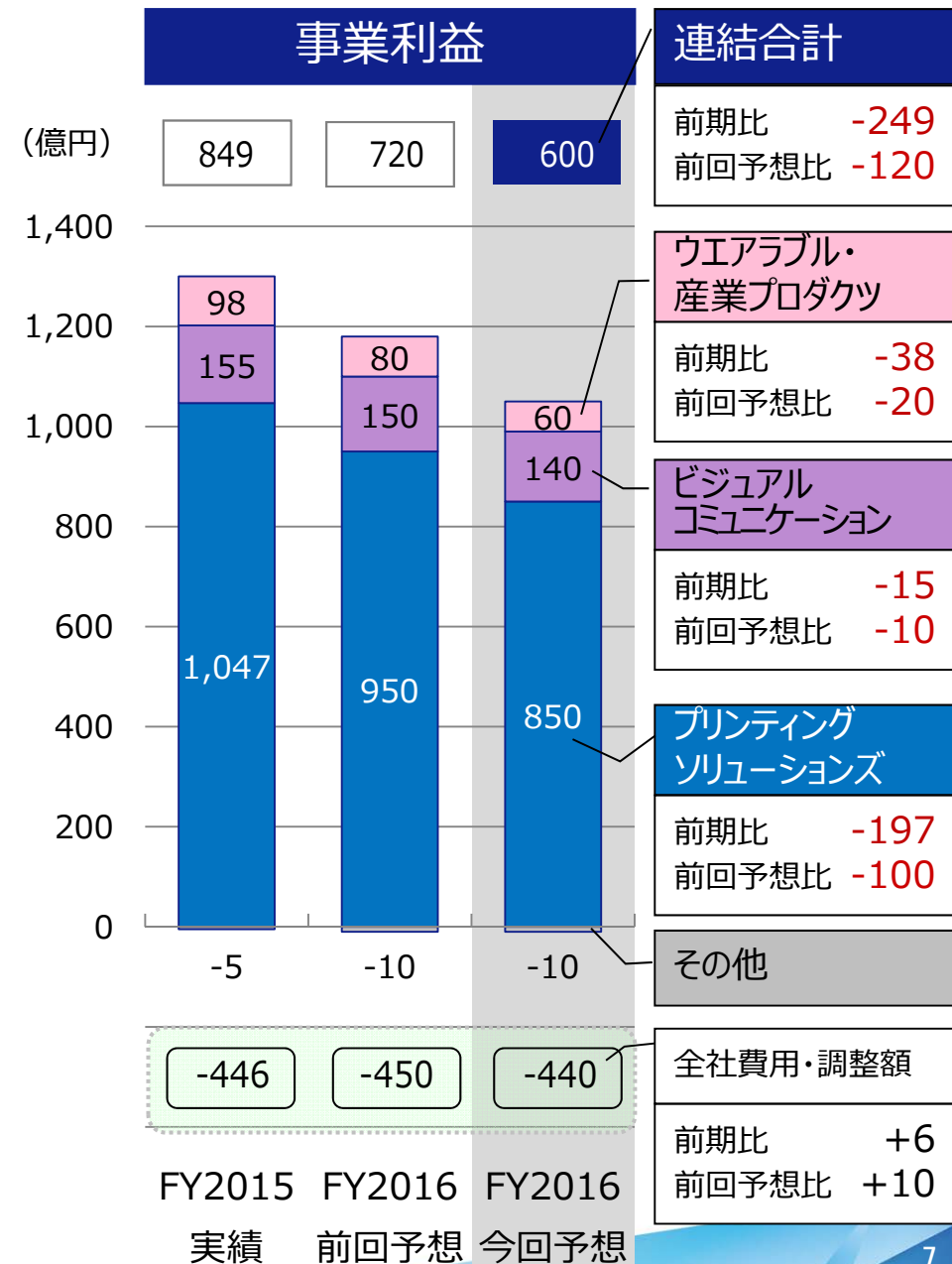
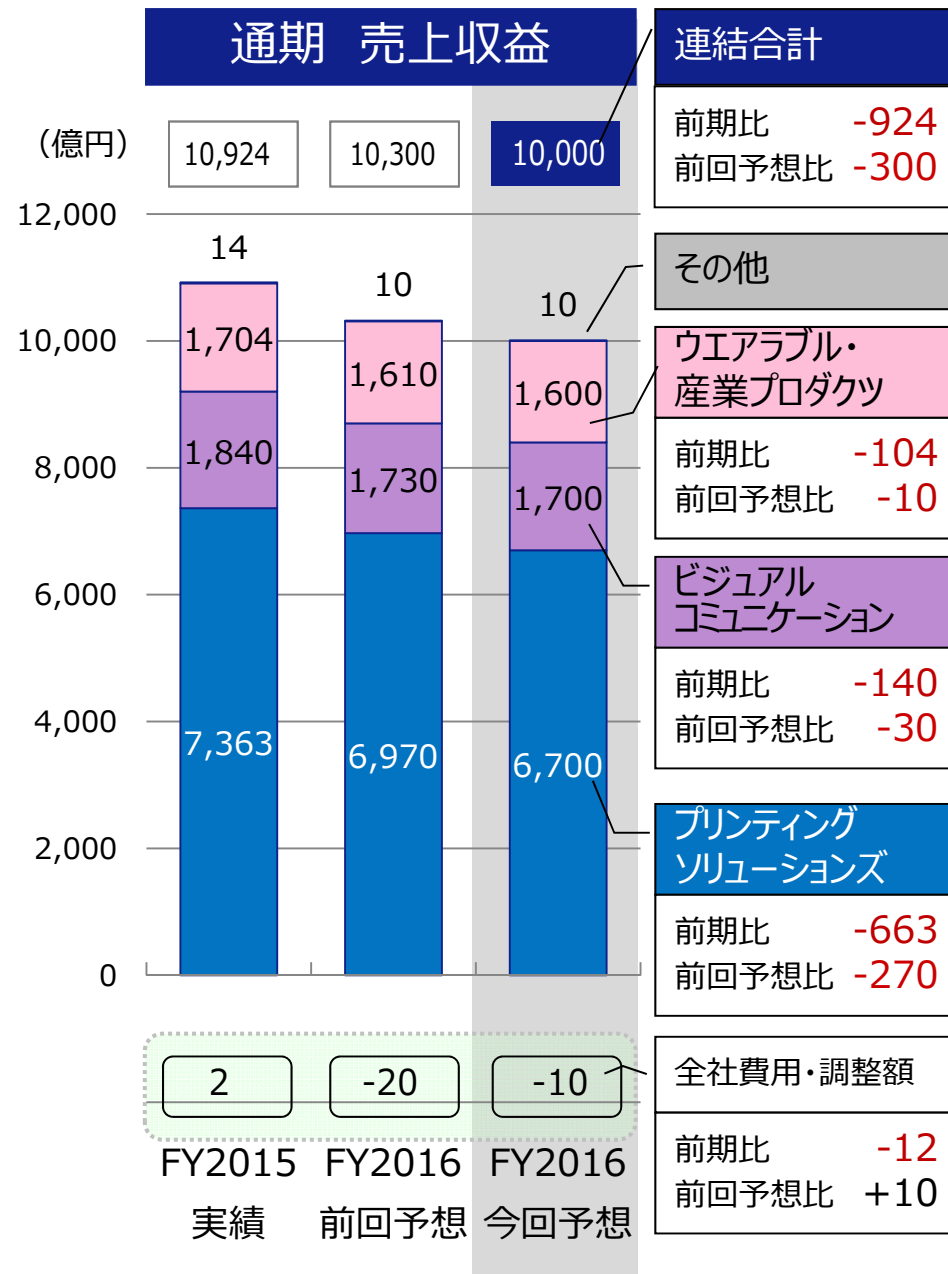


# 2016年度 業績予想

	2015年度		2016年度				前期 実績比	7/28 予想比
	実績	%	7/28予想	%	10/27予想	%		
(億円)								
売上収益	10,924	-	10,300	-	10,000	-	-924 -8.5%	-300 -2.9%
事業利益	849	7.8%	720	7.0%	600	6.0%	-249 -29.4%	-120 -16.7%
営業利益	940	8.6%	700	6.8%	600	6.0%	-340 -36.2%	-100 -14.3%
税引前利益	915	8.4%	690	6.7%	590	5.9%	-325 -35.5%	-100 -14.5%
当期利益	460	4.2%	540	5.2%	460	4.6%	-0 -0.1%	-80 -14.8%
EPS	127.94 円		153.23 円		130.60 円			
換算レート	USD	120.14 円	106.00 円		103.00 円			
	EUR	132.58 円	121.00 円		114.00 円			

- 今回予想 3Q以降の為替レート前提  
USD : 100.00円  
EUR : 110.00円
- 為替感応度
  - ・1円高での事業利益への影響  
USD : +3億円 / EUR : △9億円
  - ・1%円高の場合の事業利益への影響  
USD/EUR以外の合計 : △10億円

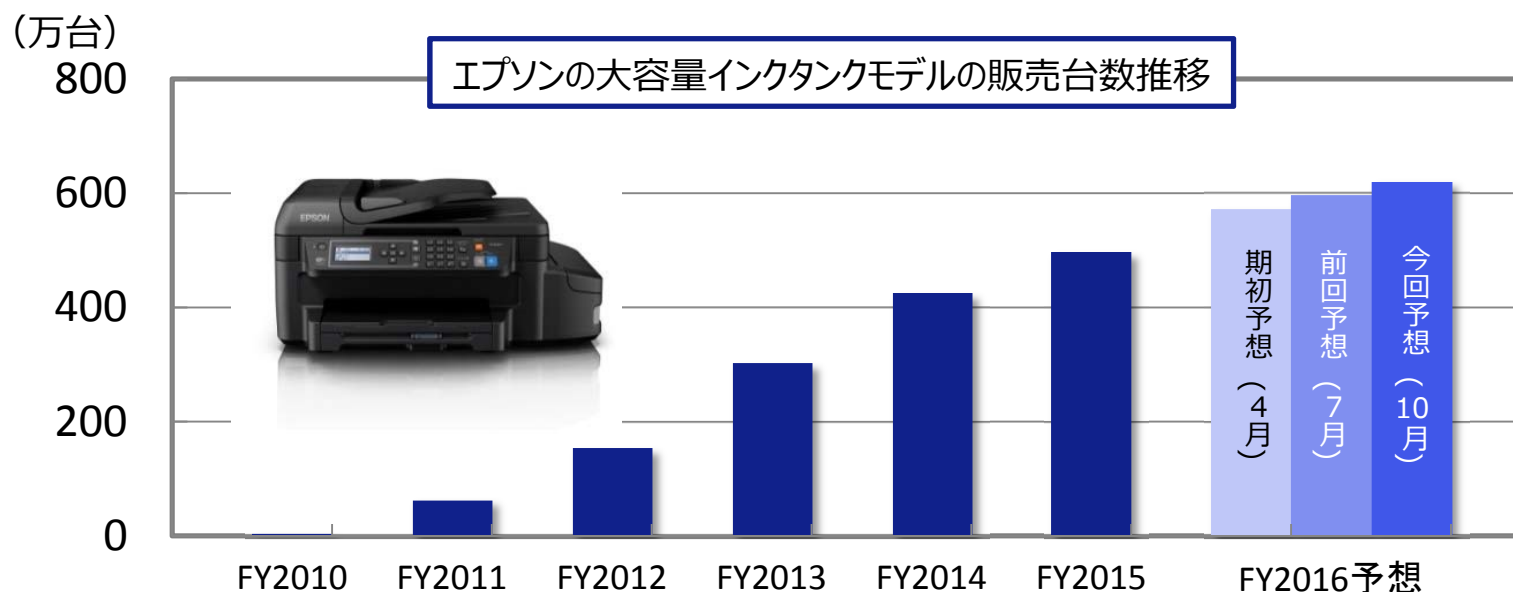
# 2016年度業績予想 ▶ 事業セグメント別





- 為替前提の見直し（3Q以降：¥100/USD, ¥110/EUR）
  - 売上収益 約300億円、事業利益 約100億円のマイナス影響
- 海上輸送などの輸送費用増加
- プリンティングソリューションズ
  - 大容量インクタンクモデルのさらなる販売数量増加
  - SIDMの中国徴税システム導入方針の変更
  - 小型プリンターの一部（特定顧客向け小切手スキャナー）での一時的顧客対応費用の発生
- ビジュアルコミュニケーション
  - 下期も堅調な推移の見込み
- ウェアラブル・産業プロダクツ
  - ロボット需要の見直し
  - マイクロデバイス 水晶のパーソナル機器向けの減少
- 固定費の削減

- 戦略は着実に進展
  - 為替影響を除いた売上収益・事業利益は拡大
  - プリンター
    - 大容量インクタンクモデルの拡大継続



- インク売上収益は安定
- ラインヘッド搭載インクジェットプリンターの開発は順調

- プロフェッショナルプリンティング
  - 成長分野（サインージ・テキスタイル・ラベル）が順調に拡大
- ビジュアルコミュニケーション
  - プロジェクター市場でのプレゼンスはさらに向上
  - 高光束分野への新商品投入
- ウェアラブル・産業プロダクツ
  - ロボットでの用途・顧客層の拡大が進む



# 1. 概要

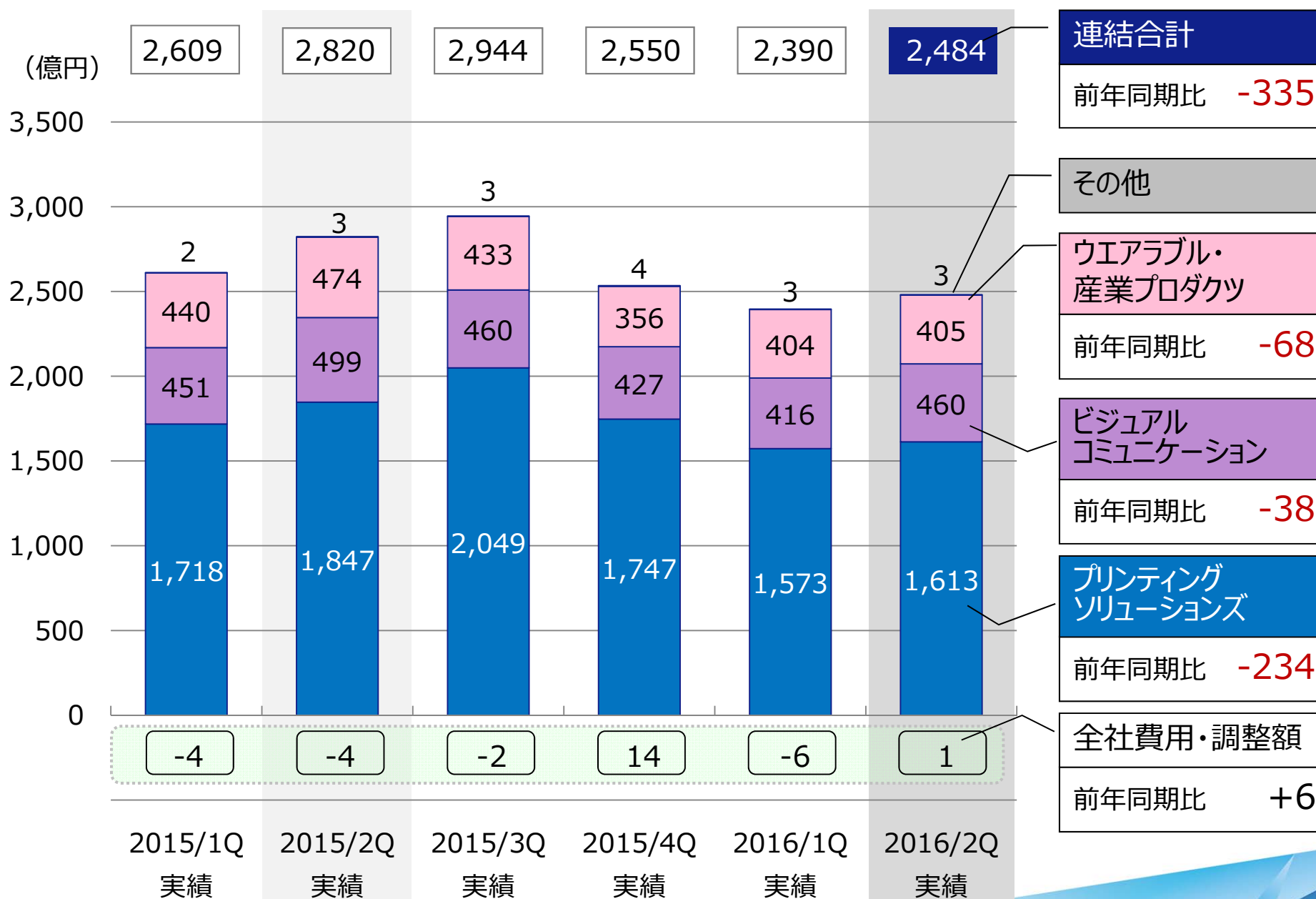
# 2. 詳細



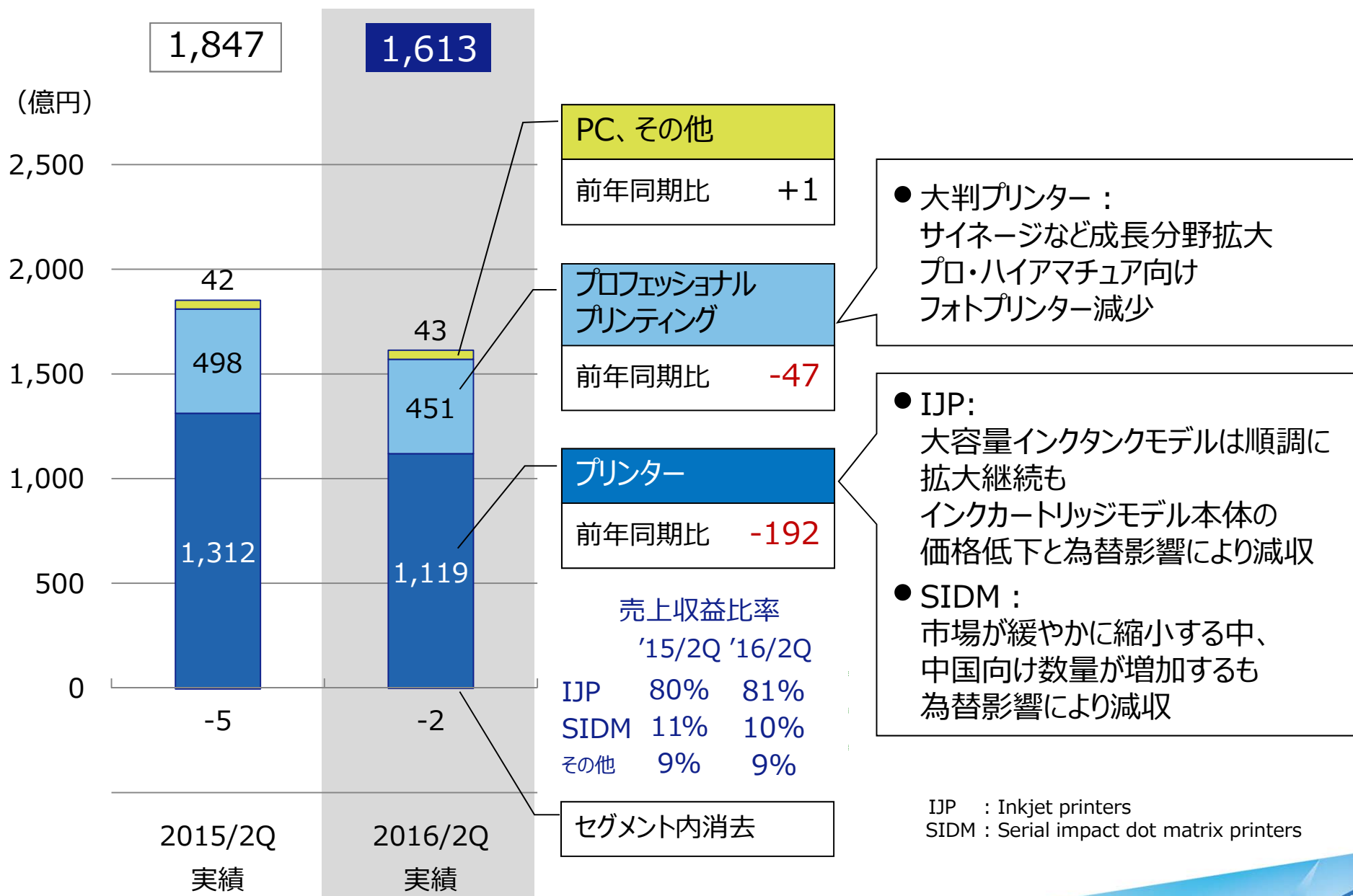
**1) 2016年度 第2四半期決算**

2) 2016年度 業績予想

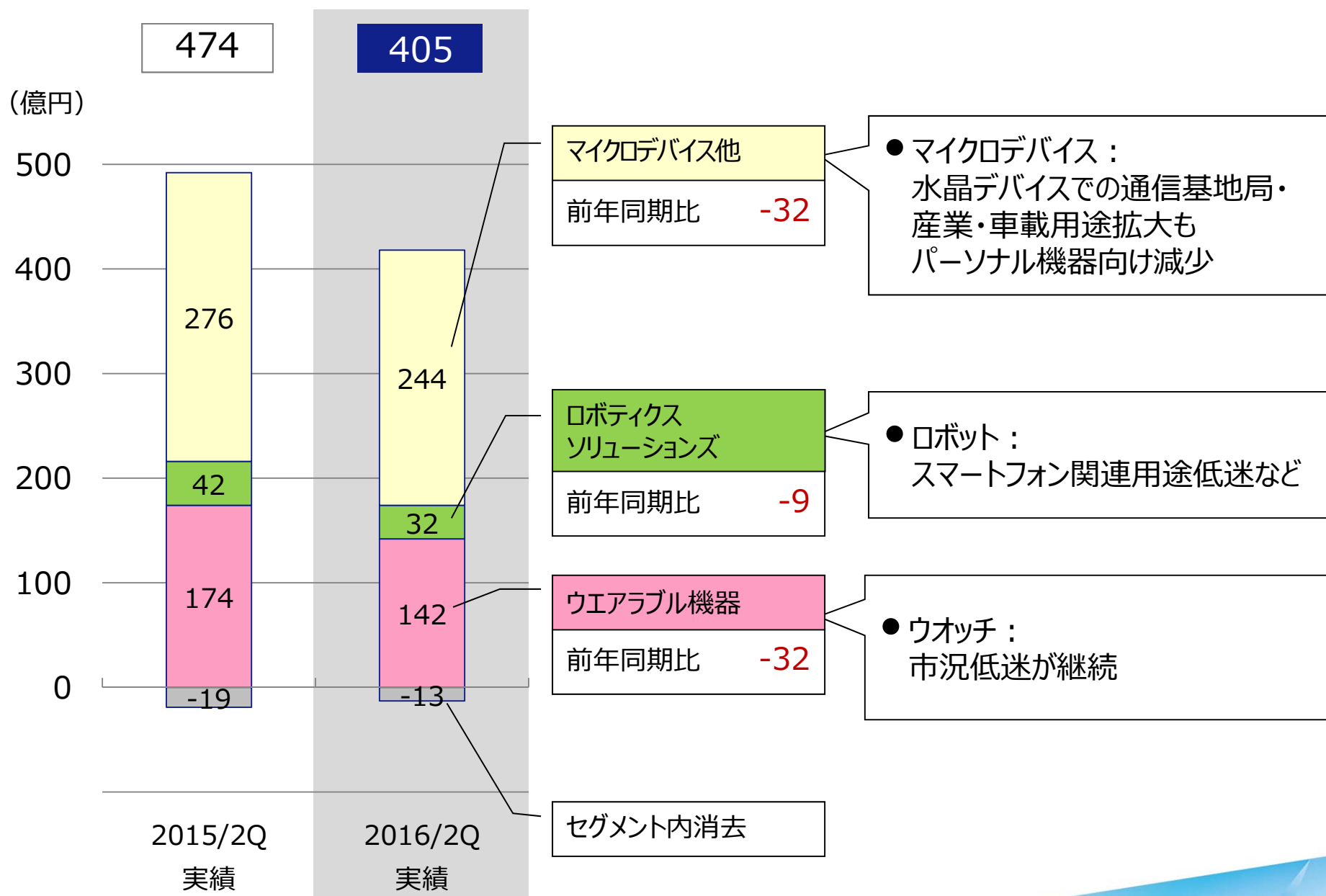
# 四半期売上収益推移 ▶ 事業セグメント別



# 四半期売上収益比較 ▶ プリンティングソリューションズ

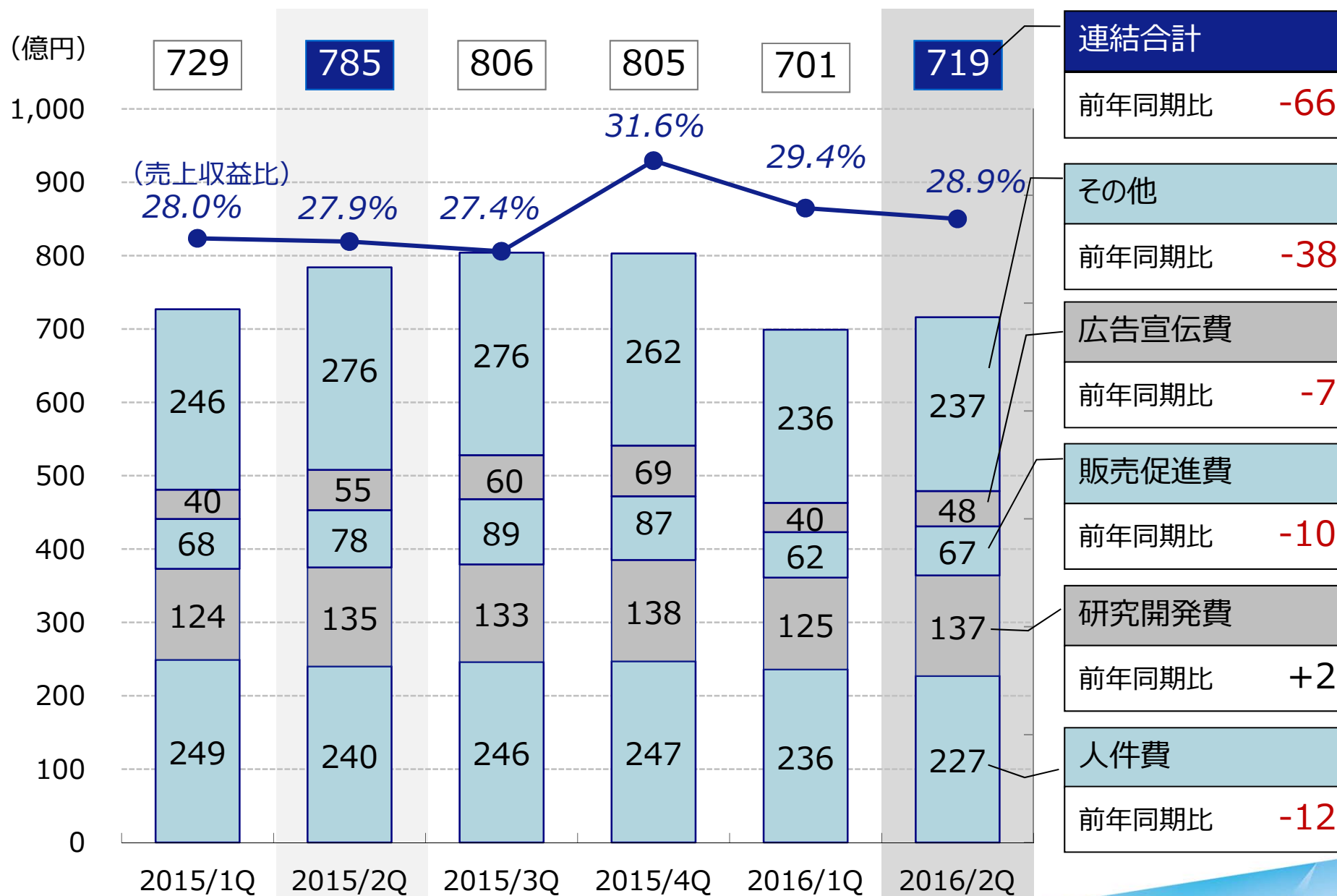


# 四半期売上収益比較 ▶ ウェアラブル・産業プロダクツ

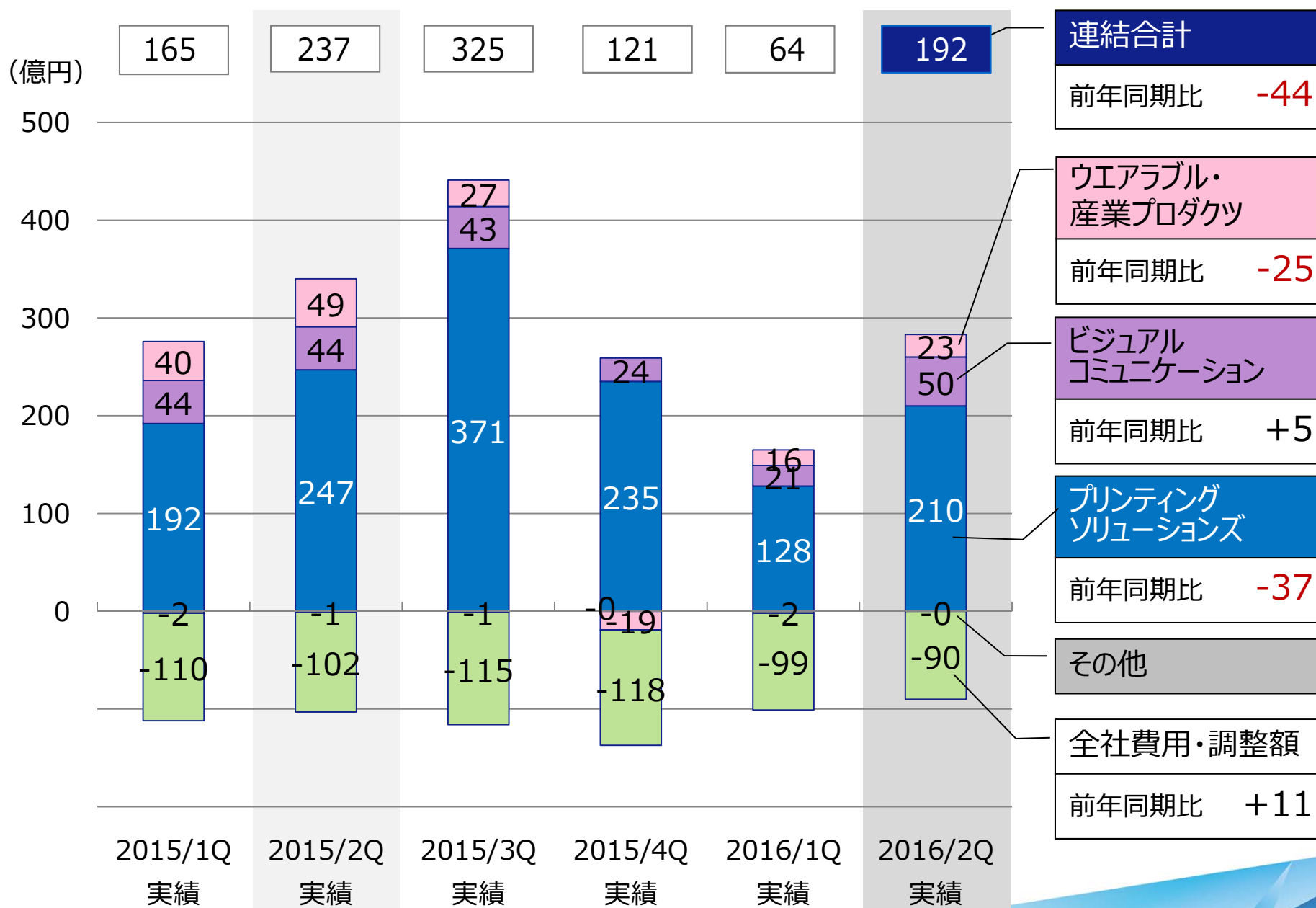




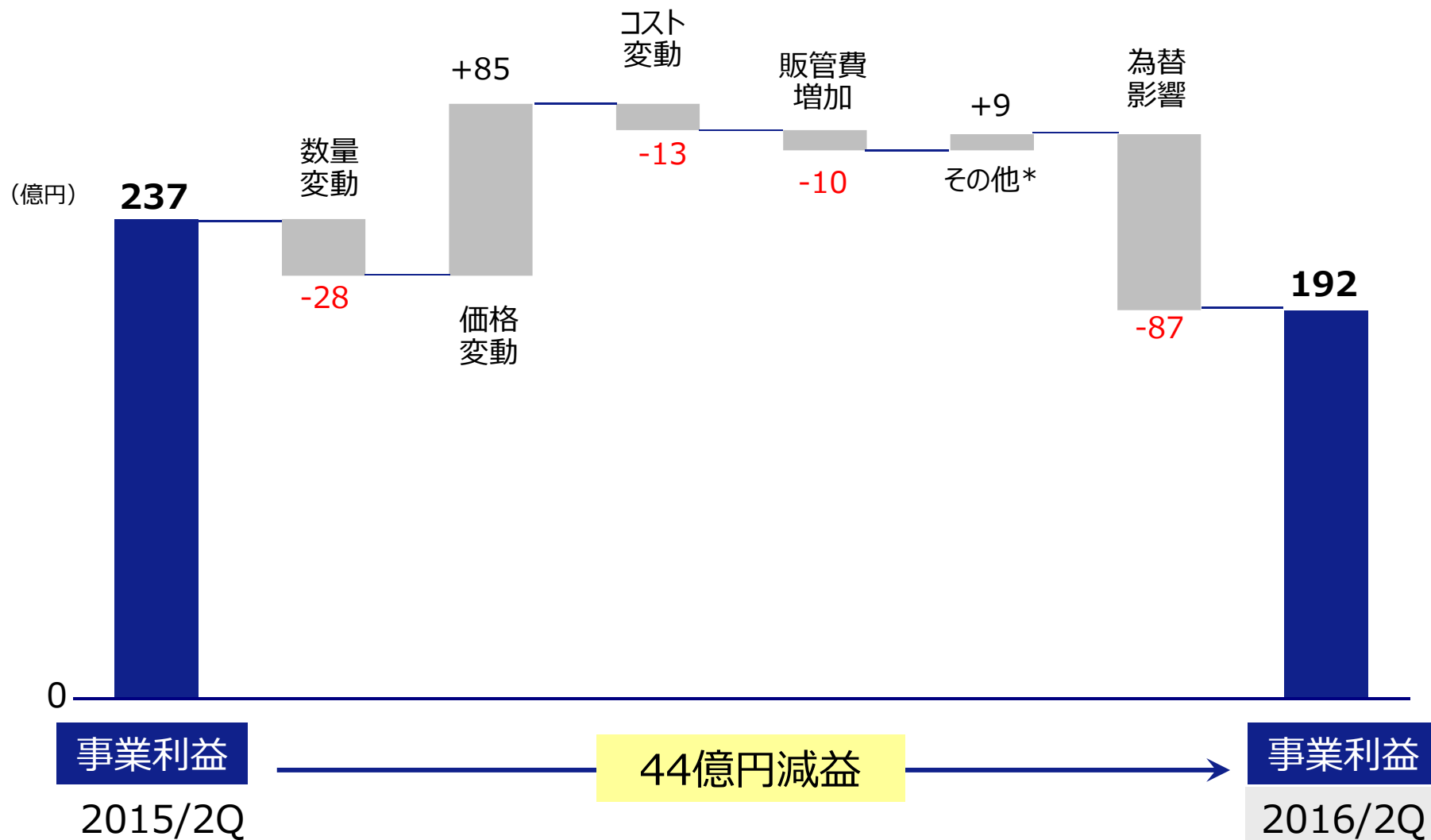
# 四半期販売費及び一般管理費推移



# 四半期事業利益推移 ▶ 事業セグメント別

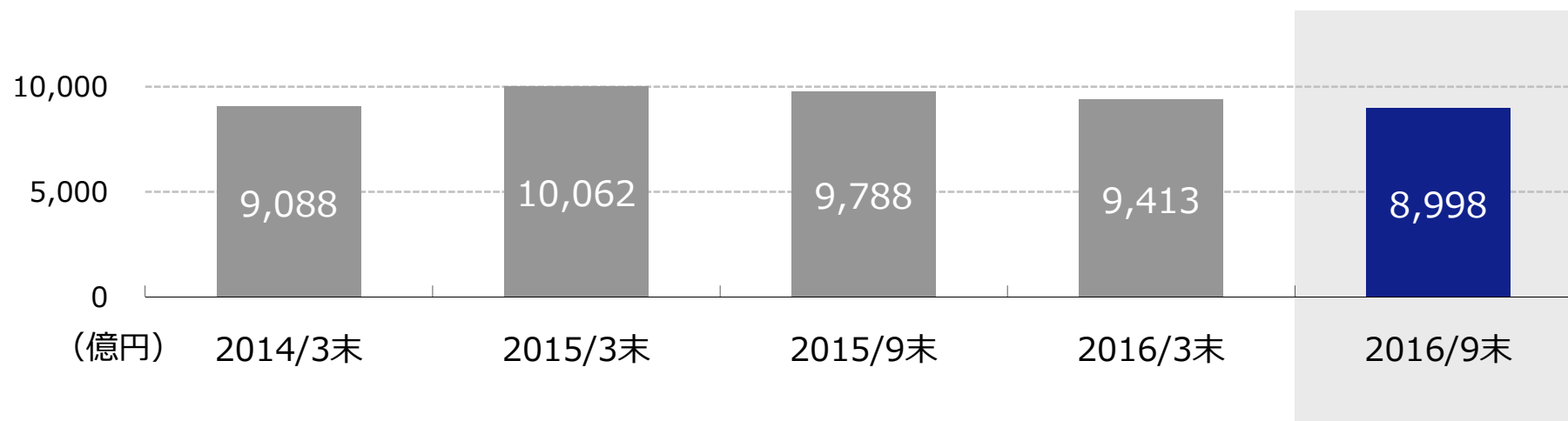


## 第2四半期 事業利益増減要因分析

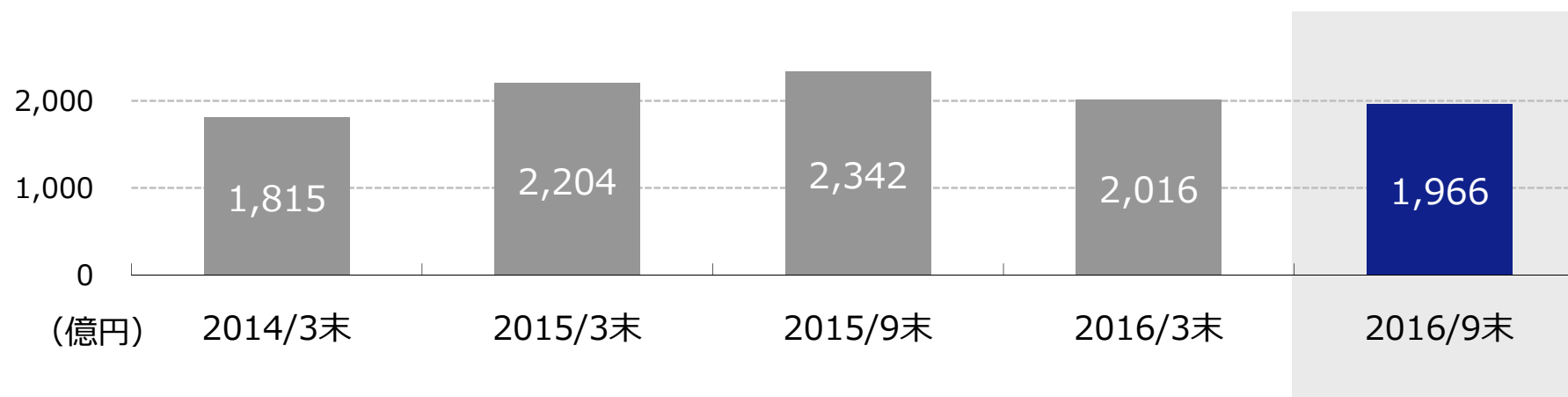


\* : 全社費用セグメント及び各セグメントにおいて類似商品同士の比較に適さない商品・事業の増減の総計

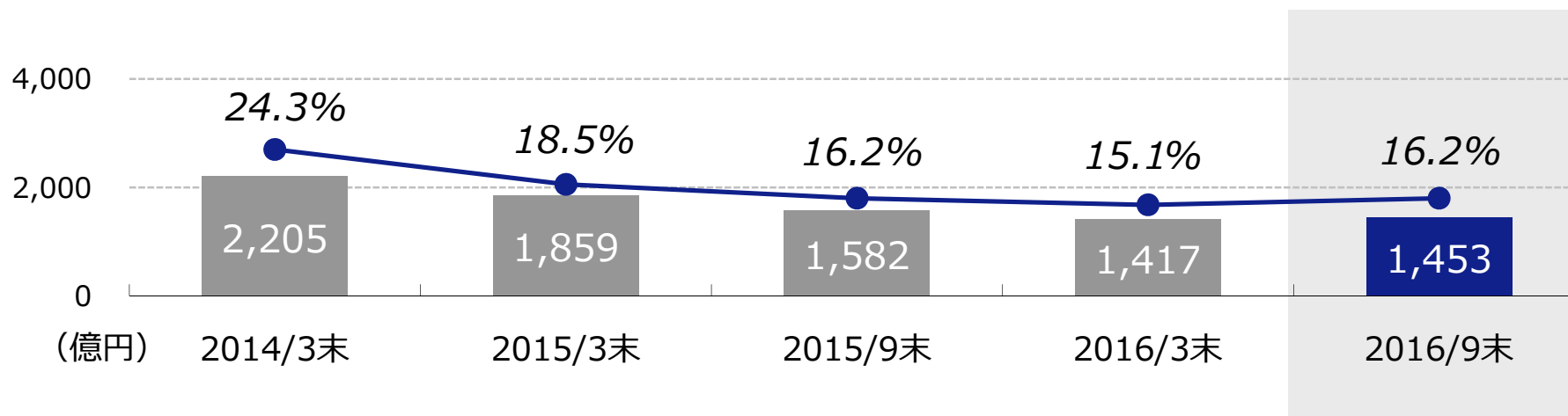
## 資産合計



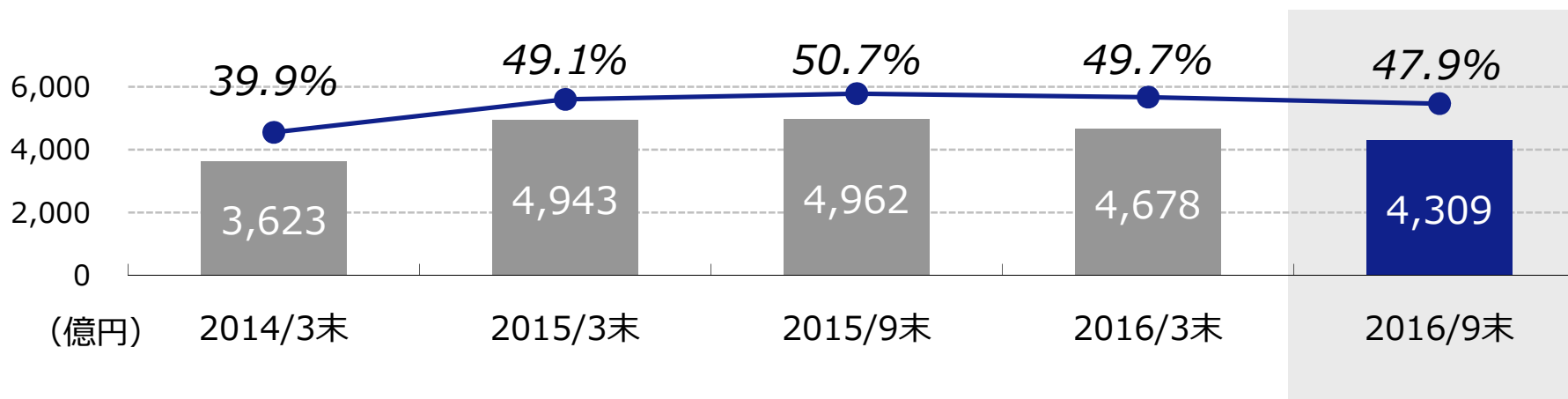
## 棚卸資産



## 有利子負債・有利子負債依存度



## 親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者帰属持分比率



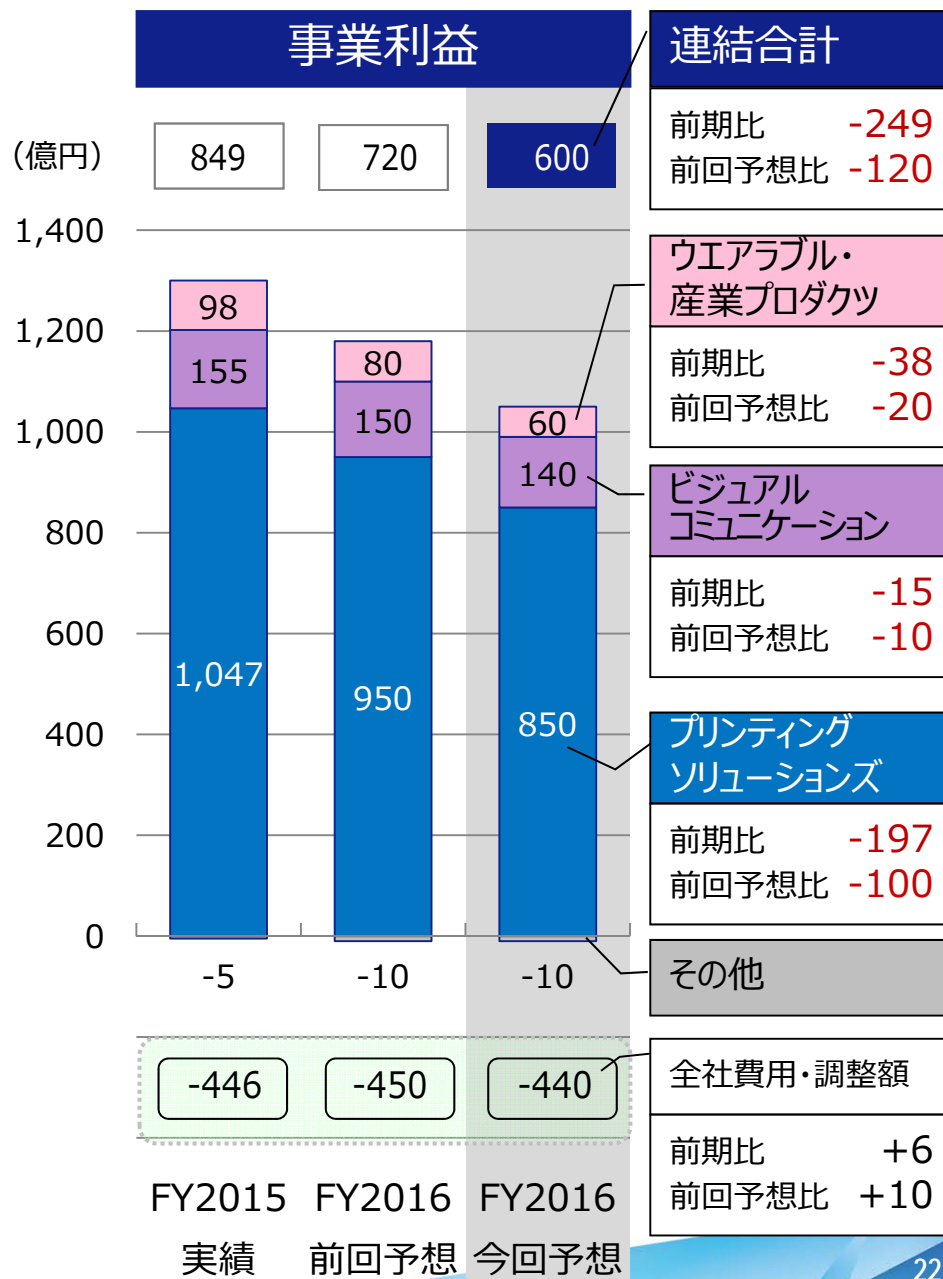
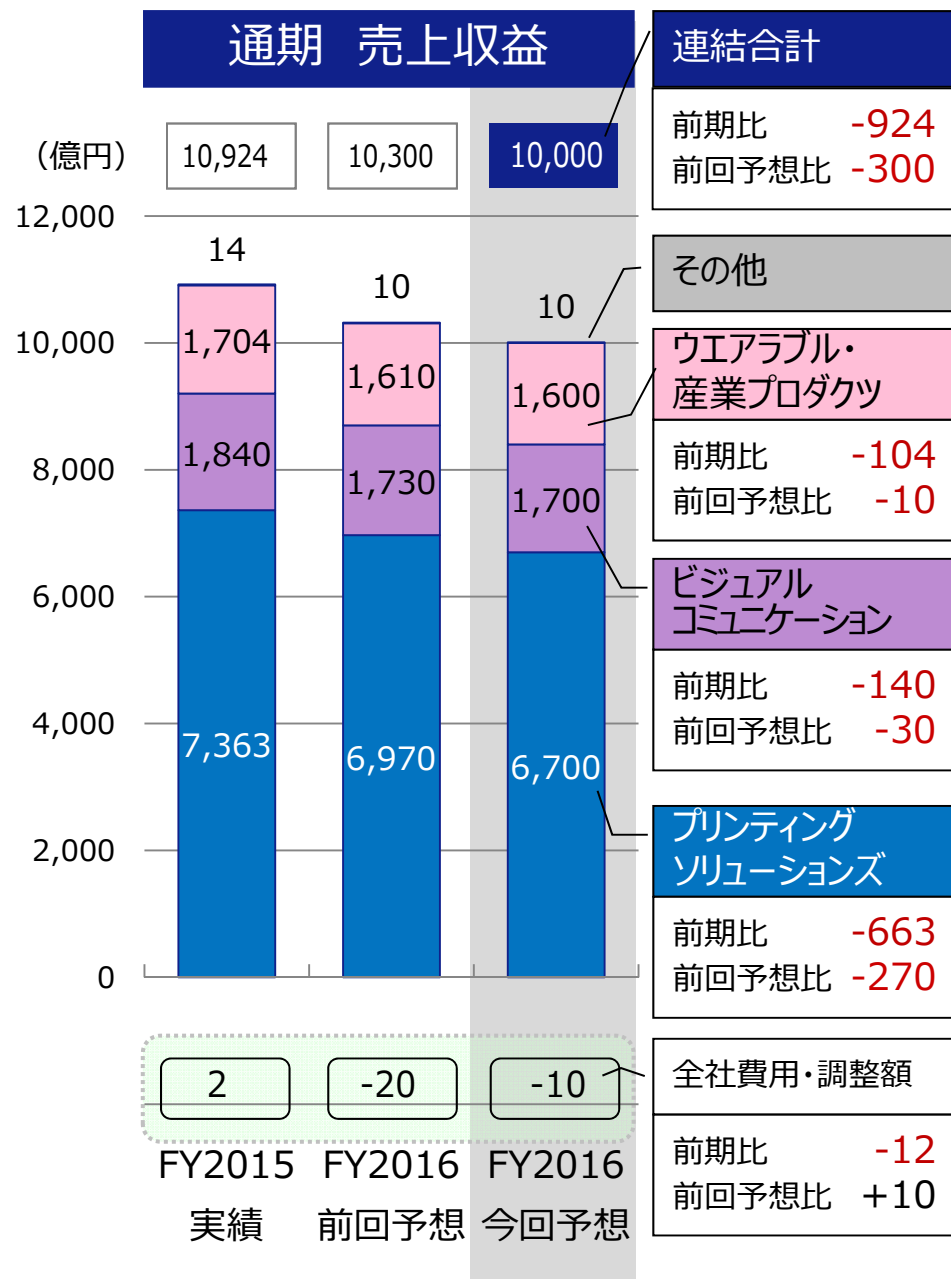
\*有利子負債：リース負債を含む



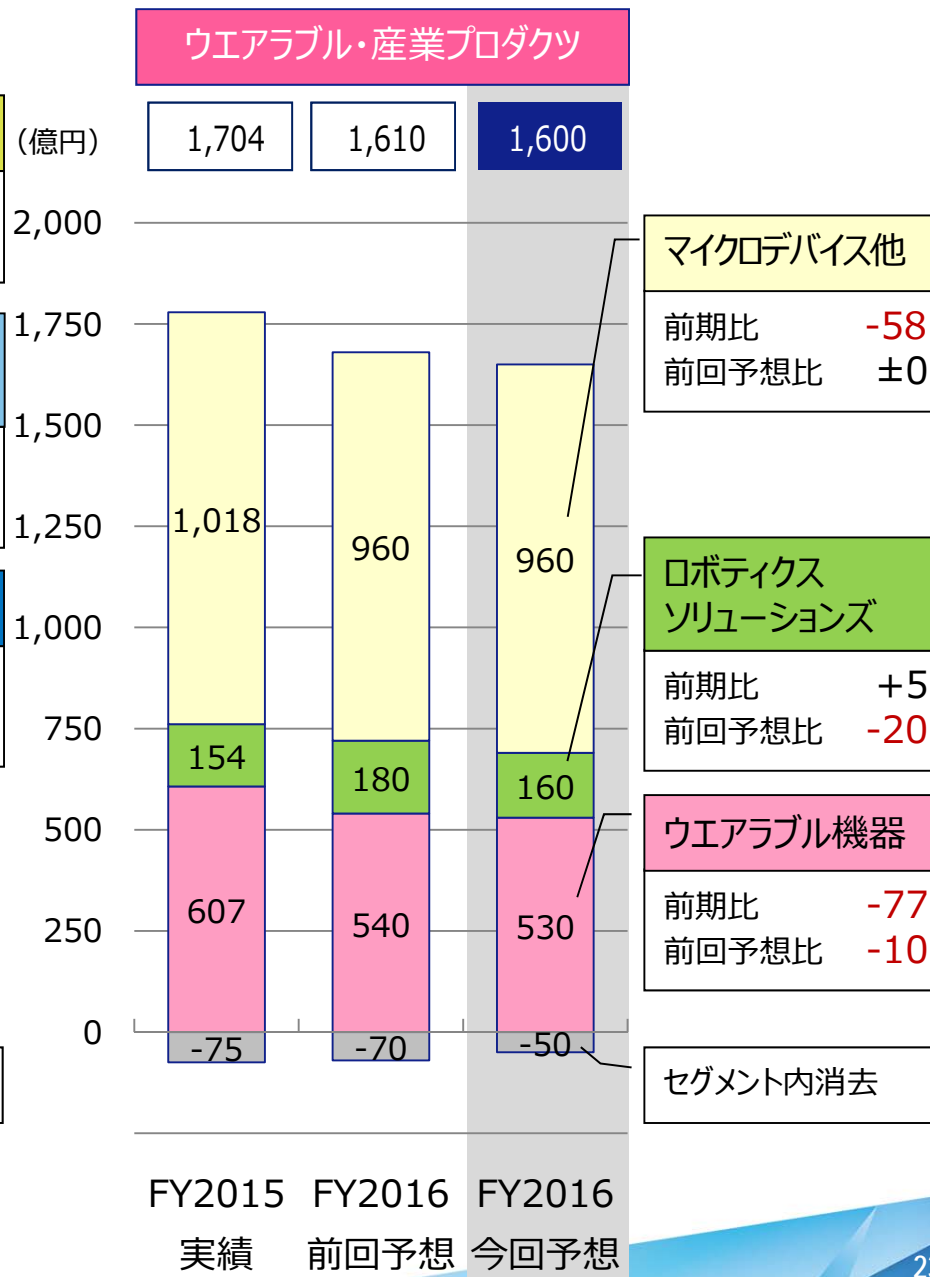
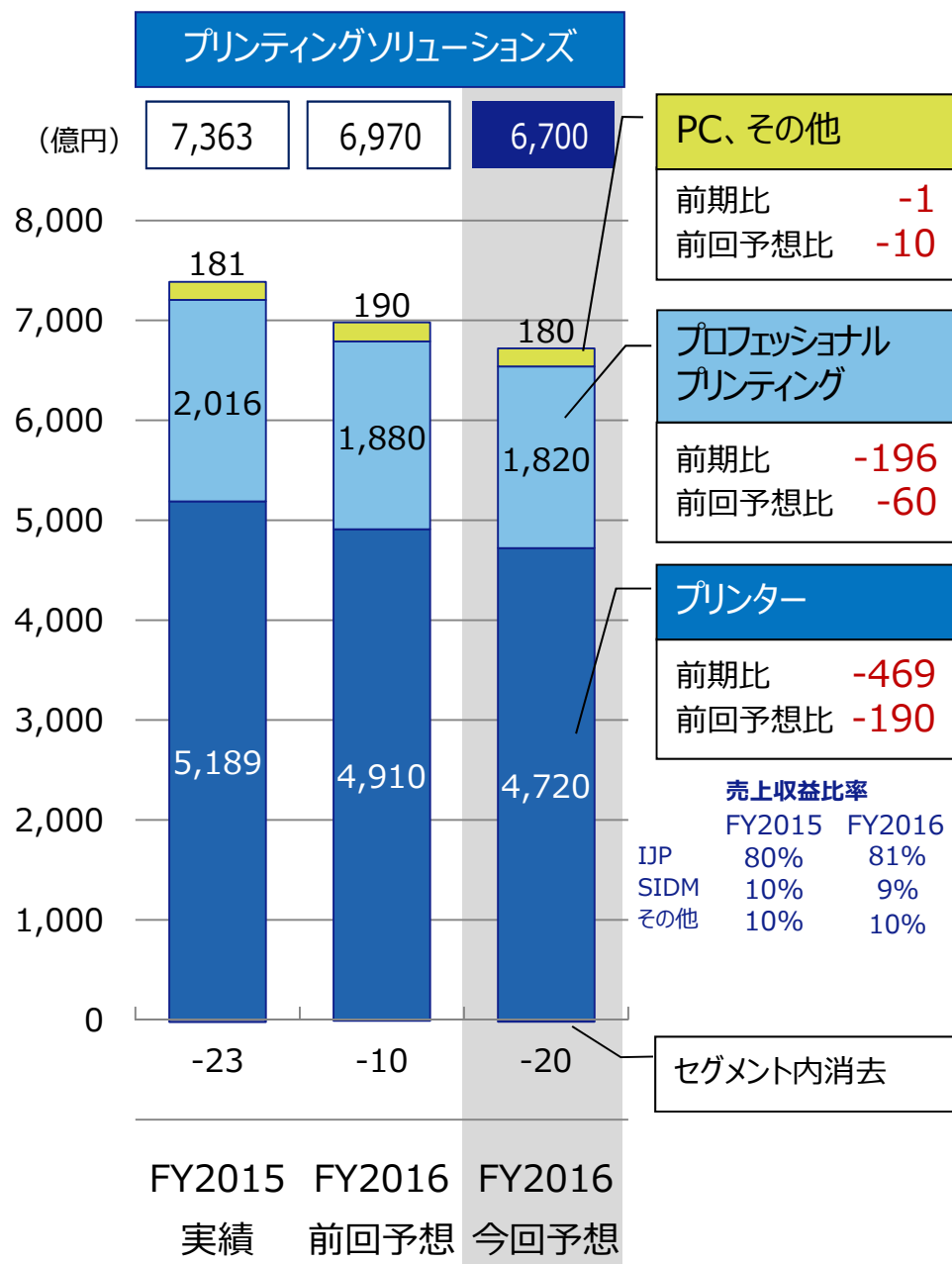
1) 2016年度 第2四半期決算

2) 2016年度 業績予想

# 2016年度業績予想 ▶ 事業セグメント別

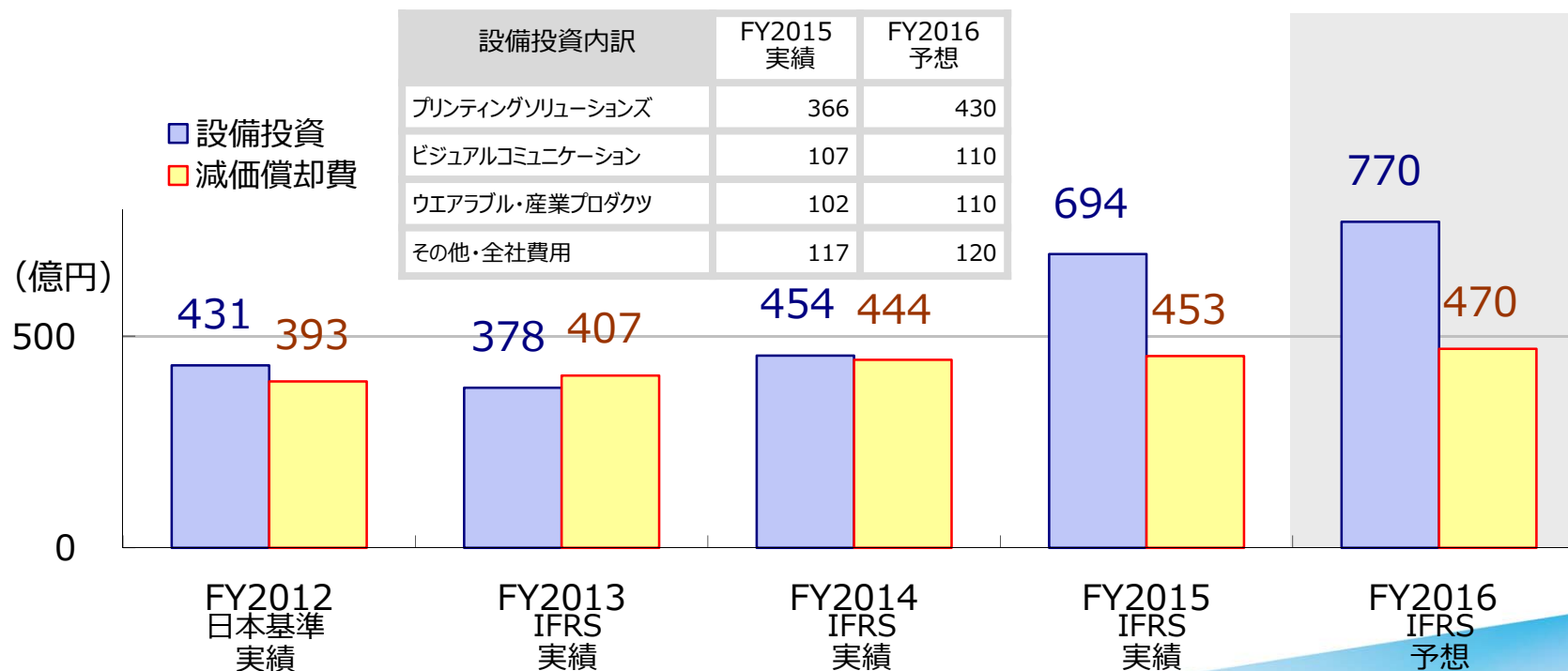
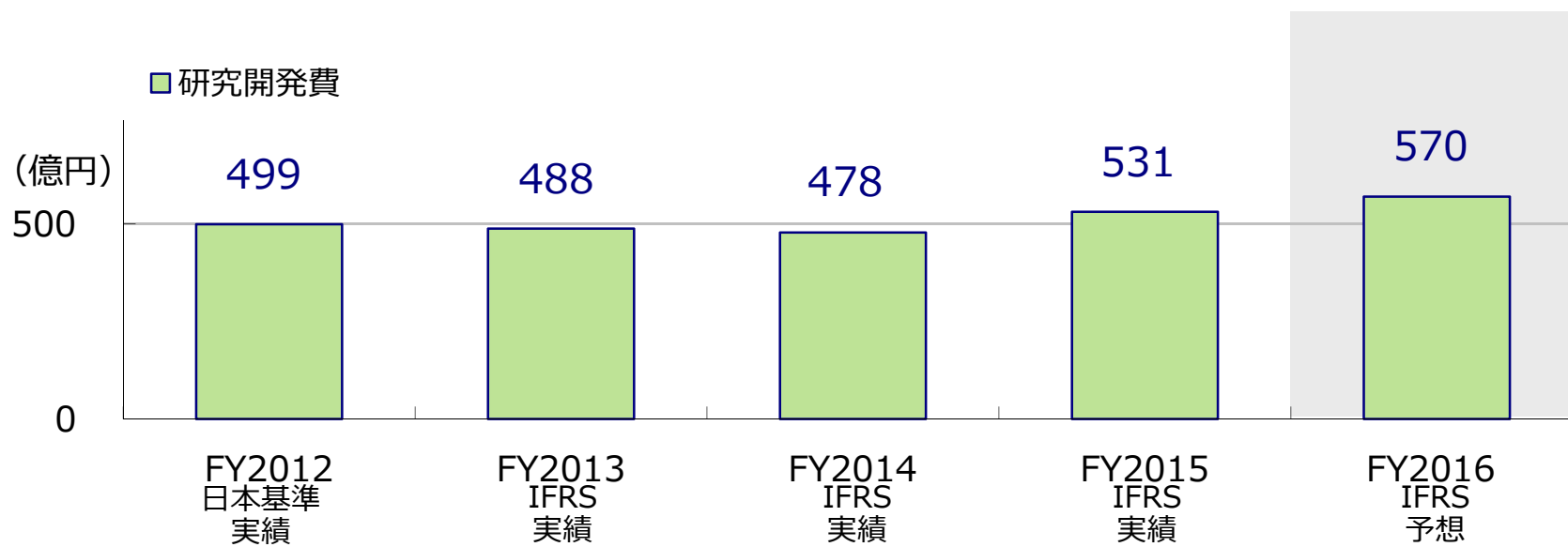


# 2016年度業績予想・事業別売上収益

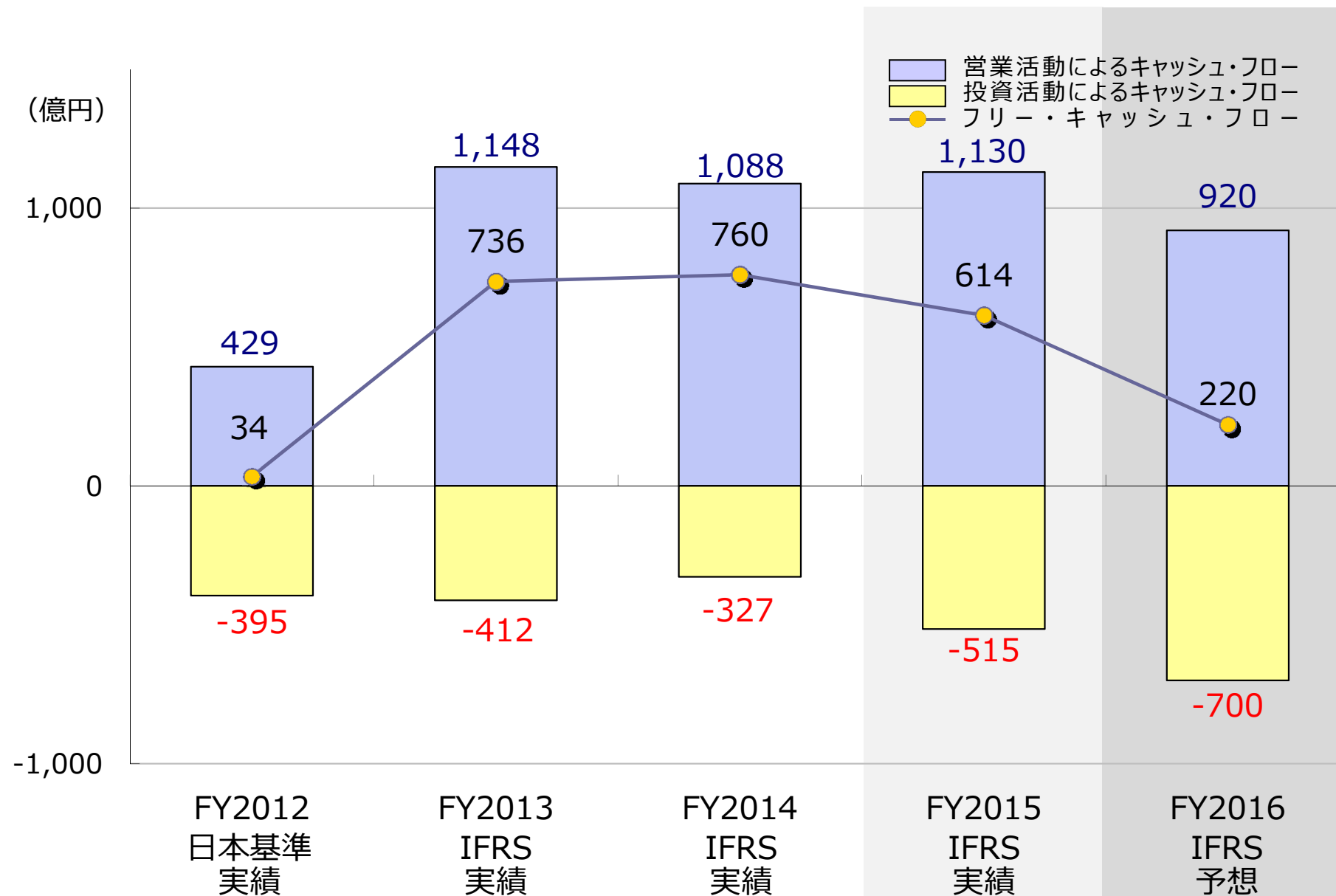




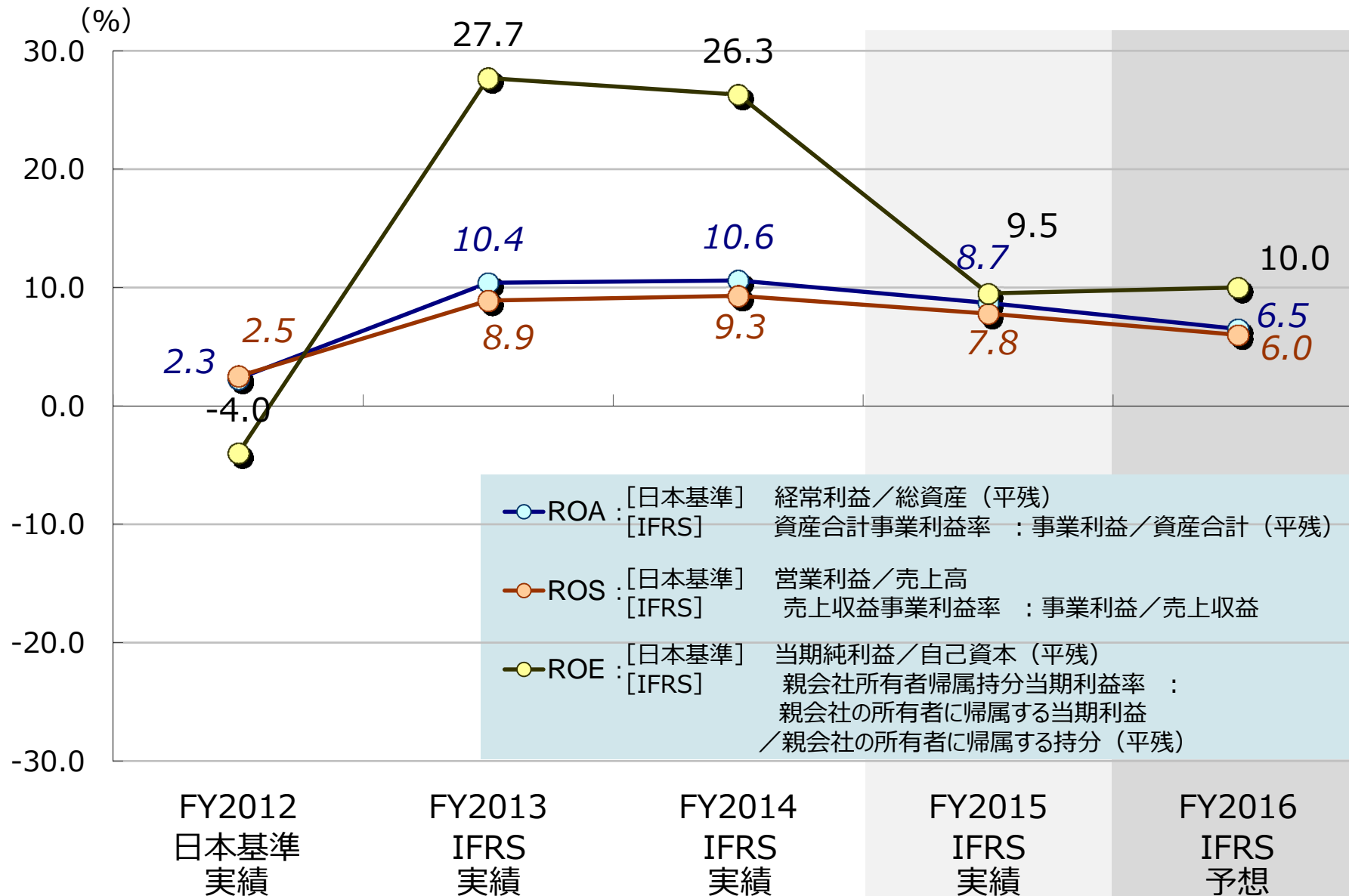
# 研究開発費/設備投資・減価償却費見通し



# フリー・キャッシュ・フロー見通し



# 主な経営指標の推移



# 補足資料

---

# 主な業績指標

(億円)

		FY2015 実績	FY2016 10/27予想	FY2018 目標
プリンティング ソリューションズ	売上収益	7,363	6,700	8,050
	事業利益	1,047	850	-
ビジュアル コミュニケーション	売上収益	1,840	1,700	2,000
	事業利益	155	140	-
ウェアラブル・ 産業プロダクト	売上収益	1,704	1,600	1,950
	事業利益	98	60	-
その他	売上収益	14	10	0
	事業利益	-5	-10	-
全社・調整額	売上収益	2	-10	0
	事業利益	-446	-440	-
連結合計	売上収益	10,924	10,000	12,000
	事業利益	849	600	960
	ROS	7.8%	6.0%	8%
	ROE	9.5%	10.0%	継続的に 10%以上

(億円)

項目	FY2015 実績	FY2016 10/27予想	Epson 25 第1期累計
営業CF	1,130	920	3,300程度
FCF	614	220	1,200程度
設備投資	694	770	2,100程度
研究開発費	531	570	積極的に投下
為替前提			
	FY2015 実績	FY2016 10/27予想	Epson 25 第1期中期
USD	¥120.14	¥103.00	¥115.00
EUR	¥132.58	¥114.00	¥125.00

# 主要商品の販売動向

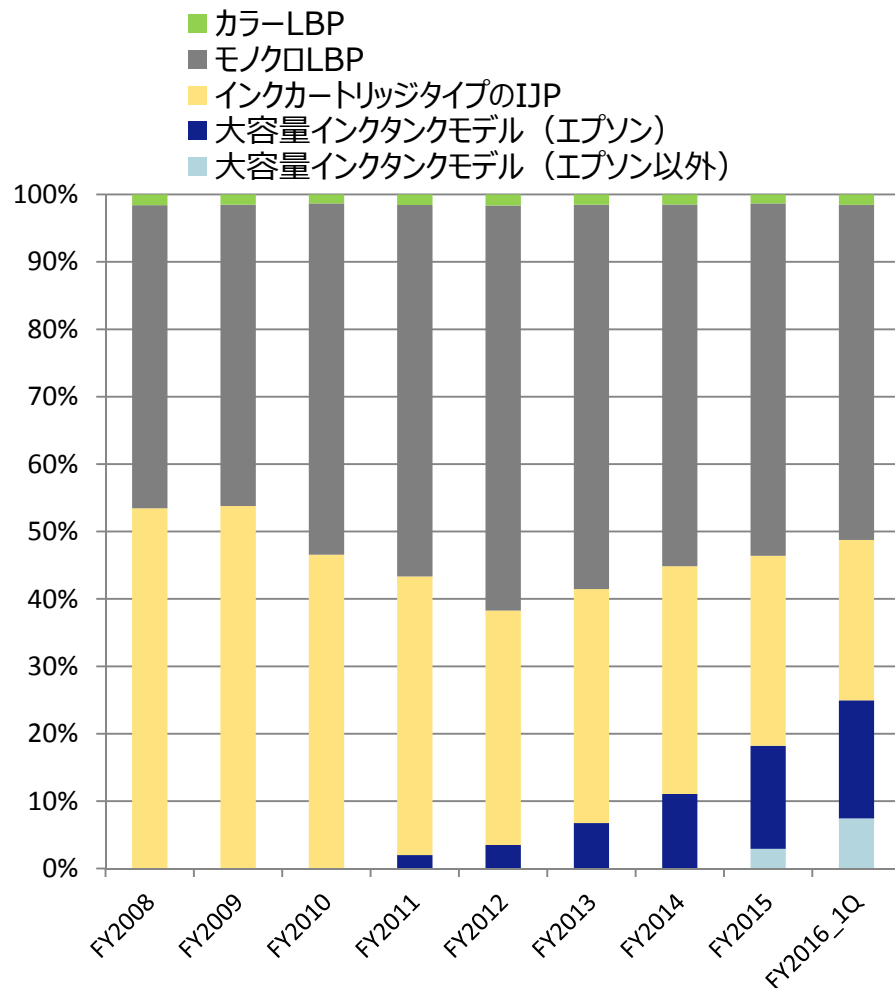
FY2015実績(FY2014比)・FY2016予想(FY2015比)

ASP,売上金額は日本円換算後

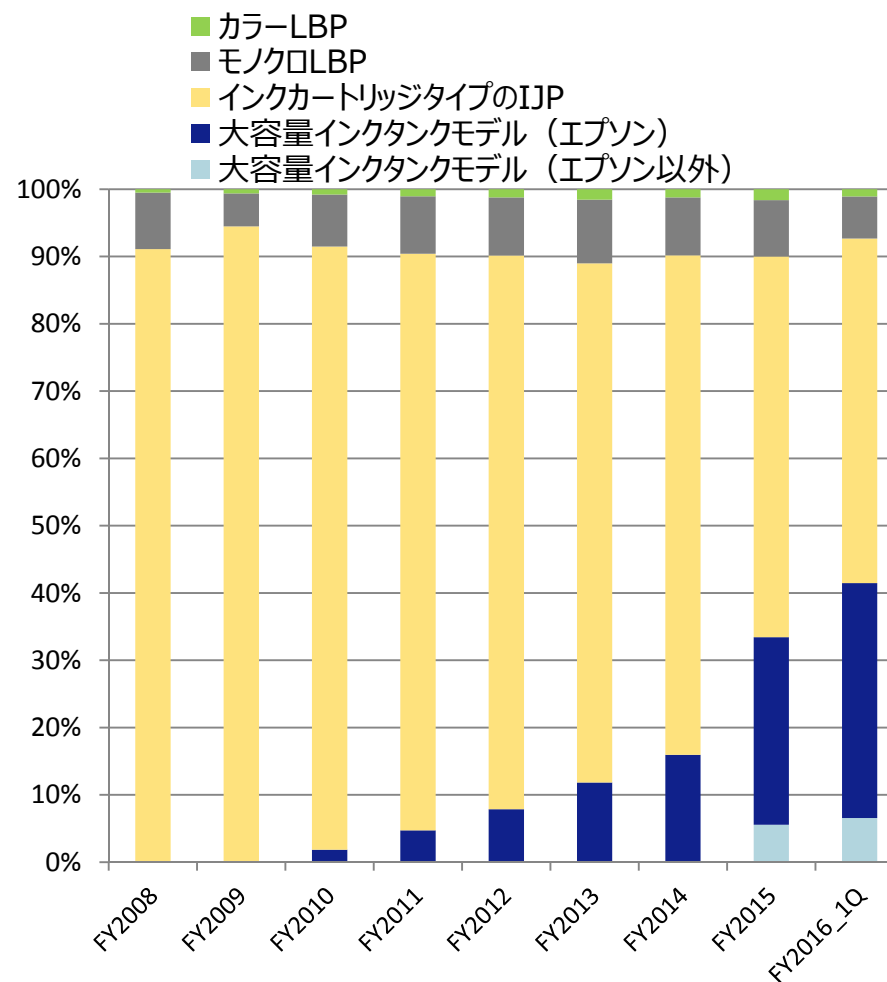
商品		FY2015 通期(実績)	FY2016 1Q(実績)	FY2016 2Q(実績)	FY2016 通期(予想)
IJP 本体	数量	+1%	+8%	+5%	+8%
	数量構成比 オフィス/大容量	約20%/ 約35%	-	-	約20%/ 約40%
	ASP	+1桁%台前半	-10%程度	-10%台半ば	-10%程度
	売上金額	+1桁%台前半	-1桁%台前半	-10%台前半	-1桁%台半ば
IJP インク	数量	0%	-3%	-7%	-
	ASP	+1桁%台半ば	-1桁%台前半	-1桁%台後半	-
	売上金額	+1桁%台半ば	-1桁%台半ば	-10%台半ば	-10%台前半
SIDM 本体	数量	-6%	+19%	+10%	+14%
	ASP	+1桁%台前半	-20%台半ば	-20%台半ば	-20%台半ば
	売上金額	-1桁%台前半	-10%程度	-10%台後半	-10%台半ば
プロジェクター	数量	+2%	+9%	+8%	+5%
	ASP	+1桁%台前半	-10%台半ば	-10%台半ば	-10%台前半
	売上金額	+1桁%台半ば	-1桁%台後半	-1桁%台後半	-1桁%台後半

## ● 認知度向上によりさらに市場が拡大

テクノロジー別販売台数比率推移（インド）



テクノロジー別販売台数比率推移（インドネシア）



IDC Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2016Q2を基に、セイコーエプソン調べにて作成  
本資料からの転載を禁止します

**EPSON**  
EXCEED YOUR VISION